

2026年6月24日

各位

会社名 ニデック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岸田 光哉
取引所 東証プライム (6594)
所在地 京都市南区久世殿城町 338
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部 渡邊 啓太
電話 (075) 935-6150

当社海外子会社におけるランサムウェア被害に関するお知らせ (第1報)

2026年6月22日、当社の台湾子会社であるニデック CCI 股份有限公司 (Nidec Chaun Choung Technology Corp.) (以下、当社子会社) において、第三者による不正アクセスを受け、ランサムウェアによる感染被害が発生いたしました。現在、被害の拡大防止に向けた初期対応を実施するとともに、外部専門機関と連携し、原因の究明および影響範囲の特定に向けた調査を開始しております。株主・投資家の皆様をはじめ、お取引先様および関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 発生の経緯と現在の状況

2026年6月22日(月)、当社子会社内の一部のサーバーにおいて、ランサムウェア攻撃による被害が発生していることを確認いたしました。確認後、直ちに被害の拡大を防ぐため、対象となるサーバーおよびネットワークの遮断等の緊急措置を講じております。また、速やかに外部専門機関および関係行政機関へ報告を行い、連携して原因の究明に向けた調査を開始しております。なお、当該子会社はグループ独自の独立したネットワークを構築・運用しており、本件がニデック株式会社およびその他のニデックグループ各社に影響を及ぼすことはございません。

2. 情報漏洩の可能性について

現時点において、個人情報や機密情報の外部流出の事実は確認されておりませんが、流出の可能性も含め、現在、外部専門機関の協力のもとで調査を進めております。今後、開示すべき重大な事実が判明した場合には、速やかに公表いたします。

3. 事業活動への影響について

製品の生産や出荷等の事業活動への影響の有無を含め、現在詳細調査を進めております。今後、開示すべき重大な事実が判明した場合には、速やかに公表いたします。なお、個別の納期等への影響につきましては、対象となるお取引先様へ担当者より順次ご連絡を差し上げます。

4. 今後の見通し

本件が当社の連結業績に与える影響額については現在精査中であり、今後、業績に重大な影響を与えることが判明した場合は、速やかに開示いたします。また、調査の進捗に応じ、必要に応じて続報をお知らせいたします。

以上